

# 塾の講習DM発送前チェックリスト

夏期講習・冬期講習・春期講習・新年度募集のハガキを送る前に、送付リストを10分で点検するための無料チェックリストです。

## このPDFの目的

このチェックリストは、DMを一律に減らすためのものではありません。送るべき家庭にはきちんと送り、住所不備・重複・対象外・古い見込み客など、無駄になりやすい送付先を発送前に見つけるためのものです。

## 1. 発送前に確認すべき5つの観点

観点	確認内容	見つかった場合の対応
住所不備	郵便番号・住所・建物名・部屋番号が不足していないか	送付前に確認。判定不可または営業確認へ
重複候補	同じ氏名・同じ住所、または同一家庭らしき宛先がないか	自動削除せず、確認対象へ
対象学年外	講習対象外の学年・卒業済み・大学生等が含まれていないか	停止候補または別施策へ
古い見込み客	資料請求から長期間経過し、反応がない宛先が残っていないか	頻度削減・確認対象へ
退塾者	退塾後かなり経過した家庭に毎回送っていないか	送付目的に応じて頻度削減・停止候補へ

## 2. 実際の発送前チェック欄

No.	チェック項目	結果
1	氏名が空欄の行はない	OK 要確認
2	住所が空欄・途中切れの行はない	OK 要確認
3	郵便番号が空欄の行はない	OK 要確認
4	同一氏名 + 同一住所の重複候補を確認した	OK 要確認
5	今回の講習対象外の学年を確認した	OK 要確認
6	卒業済み・対象外の家庭が含まれていない	OK 要確認
7	退塾者に送る理由があるか確認した	OK 要確認
8	資料請求から長期間経過した見込み客を確認した	OK 要確認
9	備考欄に「不要」「転居」「宛先不明」等がないか確認した	OK 要確認
10	今回送付する件数と見直し候補件数を記録した	OK 要確認

## 3. 初回から完璧な履歴がなくても大丈夫です

多くの塾では、過去のDM反応履歴や連続無反応回数が整理されていない可能性があります。その場合でも、初回は住所不備・重複・対象外・確認対象の点検から始められます。今回の送付結果を残せば、次回以降は送付履歴・反応履歴を判断材料として使えるようになります。

## 有料テンプレートへの案内

このチェックを手作業で行う代わりに、顧客CSVを貼り付けるだけで「送付対象」「営業確認」「停止候補」「判定不可」を自動分類できるExcel/Googleスプレッドシート版テンプレートを用意しています。価格目安：9,800円。

# 無料PDF利用後の次のステップ

チェックリストで1つでも「要確認」が出た場合は、次回DMの前に送付リストを一度整理する価値があります。

## 有料テンプレートでできること

機能	内容
CSV貼り付け	現在の送付先リストを貼り付けるだけで開始
列マッピング補助	氏名・住所・学年・顧客区分などを整理
自動判定	送付対象・営業確認・停止候補・判定不可に分類
履歴利用	過去送付履歴・反応履歴があれば初回から判定材料に利用
履歴蓄積	履歴がない場合でも今回から蓄積開始
削減レポート	見直し候補件数・削減見込額を表示
サポート用レポート	個人情報なしで状況共有できるレポートを出力

## 導入時の安心ポイント

標準利用では、個人情報入りCSVを外部に送る必要はありません。塾内・社内でCSVを取り込み、判定・出力まで完結できます。個別代行は標準外とし、必要な場合のみ契約締結後の特別対応とします。

販売ページCTA例：無料PDFのチェック項目を、実際の顧客CSVで自動判定したい方は、9,800円のテンプレート版をご利用ください。